

## 男女共同参画に関する事業所アンケートのお願い

市民の皆さまには、日頃から市政についてご理解とご協力をいただき、ありがとうございます。

現在、倉敷市では、「第四次くらしきハーモニープラン」に基づいて、性別にかかわらず、人権を尊重され、個性と能力が発揮できるまちづくりに取り組んでいます。

このアンケートでは、市内の事業所の男女共同参画に関する実情などをお伺いし、今後の計画策定の基礎資料とさせていただくことを目的に実施するものです。アンケート調査の結果は、ホームページなどを通じて一般に公開するとともに、計画目標の達成状況把握などに活用し、今後の市政運営に役立ててまいります。

今回、倉敷市内の従業員 30 人以上の事業所 300 社を無作為で選ばせていただき、回答についてご協力をお願いすることになりました。

このアンケートは無記名で回答していただくもので、秘密がもれたり、他の用途に使われたりなどのご迷惑をおかけすることはありません。

お忙しいところ誠にお手数ですが、ご協力くださいますようお願いいたします。

令和 6 年 8 月

倉敷市長 伊 東 香 織

## ご記入にあたってのお願い

☆回答は封筒の宛名事業所の方をお願いします。事業所の名称は記入しないでください。

☆無作為抽出による任意のアンケート調査です。諸事情により回答できない場合などは、ご負担を強いるものではありません。

☆質問は 9 問、回答にかかる時間は 10 分程度です。

☆記入後は、同封の返信用封筒（切手不要）を使って、**令和 6 年 9 月 17 日（火）**までに郵便ポストに入れてください。

☆**パソコンやスマートフォン**からインターネットを利用した電子申請システムでも回答できます。

URL <https://○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○>

**2次元バーコード**からもアクセスできます。通信料はご回答者様のご負担となります。

### 【お問合せ先】

倉敷市人権政策部男女共同参画課

〒710-8565

倉敷市西中新田640番地

電話 086-426-3105

FAX 086-426-0990

## 男女共同参画に関する事業所アンケート

### 事業所の概要についておたずねします。

⑨ F 1～F 5については令和6年（2024年）7月31日現在でお答えください。

#### F 1 事業所の業種

1 建設業	7 金融・保険業
2 製造業	8 不動産業
3 電気・ガス・熱供給・水道業	9 飲食店・宿泊業
4 情報通信業	10 医療・福祉
5 運輸業	11 サービス業
6 卸売・小売業	12 その他（                      ）

#### F 2 従業員数

1 50人以下	3 101人～300人
2 51人～100人	4 301人以上

#### F 3 女性の従業員の割合（全従業員のうち女性が占める割合）

1 10%未満	6 50%以上～60%未満
2 10%以上～20%未満	7 60%以上～70%未満
3 20%以上～30%未満	8 70%以上～80%未満
4 30%以上～40%未満	9 80%以上～90%未満
5 40%以上～50%未満	10 90%以上

#### F 4 女性の従業員数のうち正規従業員の割合（全女性の従業員のうち正規従業員が占める割合）

1 10%未満	6 50%以上～60%未満
2 10%以上～20%未満	7 60%以上～70%未満
3 20%以上～30%未満	8 70%以上～80%未満
4 30%以上～40%未満	9 80%以上～90%未満
5 40%以上～50%未満	10 90%以上

#### F 5 女性の管理職（課長級以上）への登用状況

1 登用している ➡      全課長職以上の管理職のうち女性が占める割合（                      %）
2 登用していない





問5 【問4で「1すでに取り組んでいる」「2今後、取り組む予定である」と答えた事業所におたずねします。】

あなたの事業所における現在の取り組みや今後の取り組み予定について、次の中から近いものをすべて選んでください。

1 男女共同参画を進める担当部署を定め、事業所内の推進体制の整備	8 男女平等に関する研修や啓発
2 女性の能力発揮の状況や問題点の調査分析及び計画の策定	9 性別による評価を排除するための、明確な人事評価基準の設定
3 意欲と能力のある女性の管理職への積極的な登用及び年次的な目標値の設定	10 体力面での個人差を補う器具、設備等の設置等、女性が働きやすい職場環境の整備
4 経営層のポジティブ・アクションについての重要性の認識	11 仕事と家庭との両立のための制度の整備及び活用促進
5 女性が能力発揮できる分野・機会の提供	12 男女の役割分担意識に基づく慣行の見直し等、職場環境・風土の改善
6 女性が方針決定の場へ参画できる機会の拡大	13 その他 ( )
7 女性の採用の拡大	

問6 【問4で「3取り組む予定はない」と答えた事業所におたずねします。】

取り組まない理由は何ですか。次の中からあなたの事業所の状況に近いものをすべて選んでください。

1 日常の業務が忙しく、対応する余裕がない
2 不景気で、対応する余裕がない
3 コストの上昇につながり、非効率的である
4 女性の意欲・能力が不十分である
5 経営層の理解が得られない
6 男性の理解が得られない
7 女性の活躍推進やポジティブ・アクションの手法がわからない
8 女性が圧倒的に多い事業所である
9 その他 ( )



**男女共同参画社会の実現に向けた行政施策についておたずねします。**

問9 職場における男女共同参画を実現するために、倉敷市はどのような施策を推進すればよいと思いますか。次の中からあなたの事業所の考えに近いものを3つまで選んでください。

1 広報紙やパンフレットなどによる男女共同参画についての啓発	6 女性の就労機会の確保・研修機会の充実
2 市民を対象とした女性の社会的自立を促す講座やセミナーなどの行事の開催	7 就業に必要な能力・技術を習得するための講座の充実
3 事業所を対象としたワーク・ライフ・バランス等をテーマとした講座やセミナーなどの開催	8 保育施設や保育サービスの充実
4 事業所が行う男女平等意識の研修会等への講師派遣・紹介	9 就学児童等への子育て支援サービスの充実
5 事業所における男女平等な取り扱いの働きかけ	10 在宅介護サービスや介護施設の充実
	11 就労の相談機関の充実
	12 その他 ( )

女性をはじめとする多様な人材の活用による組織・運営の活性化や競争力の強化などについて、ご自由にご意見をお書きください。

男女共同参画社会の実現に向けて、ご自由にご意見をお書きください。

**ご協力ありがとうございました。  
同封の返信用封筒（切手不要）を使って、  
9月17日（火）までにポストに入れてください。**